

丸の如く

飽海郡松佐江田畑砂除のこゝ延享二年西
濱砂山に人家を築き為松村と号し一年く費用
米穀を何くして木を植林を修む家に海田所
人並ち集りてその為松父子砂山江千丁を中一丁
所家を去けり而して松村一年く自分米穀と費
し松方の木を植進年利林漸茂りて功形然
るにやうして今度松村江田境を定む後年境
内田畑形整あつた丁家を改年貢米高役を
免るへし村里を興はる為松支配りて一松
村

為後松村書與松村者や

宝曆八年寅二月

松村外江田所

松村松村

久米子孫松村

山崎松村

山中松村

石井松村

あ三人ハ郡代なり山崎氏ハ郡奉行記二人
ハ代官

為松ハ松村上松門系勝の江田田の松代